

越山若水

2021.9.18

人類は有史以来ずっと自然災害

に苦しめられてきた。ただそれに

は相応の理由がある。人々が農作

物を育てるのは、水を利用しやす

い断層に沿って形成された川や泉

の近くである▼火山によってできた傾斜地

は肥沃な土壌があり、海岸線は漁業や交易に

とても便利で、人間はそこを居住地にした。

しかしそうした土地は、洪水や暴風雨、地震

など恐ろしい災害の危険と背中合わせである

(「歴史を変えた自然災害」L・ジョーンズ

著、原書房)▼気象災害で最大の脅威となる

のが熱帯低気圧だ。発生する場所によって、

ハリケーンや台風、サイクロンなど異なる名

前を持つが、基本的には高速で渦を巻いて回

転する現象で、強い風と激しい雨をもたらす

のが特徴。日本を襲撃する台風も近年は被害

が甚大である▼過去40年の上陸数を見ると、

8月と9月が39個、37個と群を抜いて多い。

ただ秋台風は偏西風の影響で、夏台風に比べ

本州を通過する確率が高い。また秋雨前線を

刺激し強風や豪雨を誘発しやすい。現に昭和

の3大台風(伊勢湾、枕崎、室戸)は9月に

発生している▼東シナ海で停滞していた台風

14号が、急ぎよ東向きに進路を変え九州北部

に上陸した。このまま日本列島を横断すると

みられ、大雨による土砂崩れや河川氾濫など

の恐れも。何しろ人間は災害リスクの高い土

地に住んでいる。秋台風の警戒は怠りなく。